すみれ通信



令和7年4.5.6月発行 第88号

ずこやか子育てのお手伝い 悩まないで!「すみれ」がお手伝いします

児童家庭支援センターすみれは子育てに関する不安や心配事の相談に応じ、一緒に考えていく身近な相談機関です。お気軽に相談下さい。たとえば育児・発達の遅れ・虐待・しつけ・性格・いじめ・不登校・非行などの相談をお受けします。

相談は電話相談・来所相談・訪問相談を行っています。 *秘密は厳守します。相談料は無料です。

子育てホットライン 079-238-3553

*受け付けは月~土 9時~18時まで(緊急時は24時間365日受け付けます)

すみれではこんな活動をしています



子育てライブラリー すみれ

交流スペースでの自由遊び、絵本の読み聞かせ、絵本の貸し出しを行います。また簡単な手遊びや親子体操など、からだを使った遊びで親子のふれ合いができるプログラムを行っています。

開催日:毎月第1,3 金曜日 10時00分~11時30分 ··· 後半は絵本の読み聞かせや設定遊びなど

4/4、18、5/2、16、6/6、20

会場 : 相談支援棟 1 階交流スペース

人数 : 親子6 組(最大 15 名まで) * 当日 9 時~9 時 30 分の間にご予約ください。

参加費:1歳以上のお子様1人につき基本50円(活動内容により変動する場合があります。)

*体調が優れない方は利用をお控えください。

*予約人数は、感染症等の状況により変更する場合がございます。





▲ 交流スペース開放日

ゆっくり、子育てのよもやま話をしませんか?

開催日: 月~金のいずれか及び第1土曜

10:00~11:30

人数:親子6組(最大15名まで)

* 当日 9 時~9 時 30 分にご予約ください。

*開放日はすみれ玄関とホームページで掲示いたします。

ご確認ください。

発達相談日

発達が気になるお子さんの相談に心理士が応じます。また保育園等の機関に心理士を派遣します。

(予約制、別途日程調整可)

実施日:毎月第4金曜日 10~12時

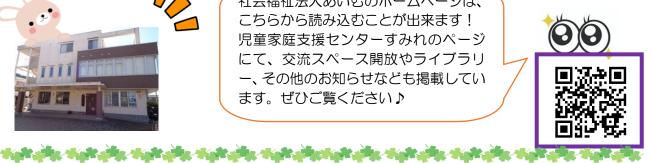
4/25, 5/23, 6/27



『児童家庭支援センターすみれ』について



社会福祉法人あいむのホームページは、 こちらから読み込むことが出来ます! 児童家庭支援センターすみれのページ にて、交流スペース開放やライブラリ ー、その他のお知らせなども掲載してい ます。ぜひご覧ください♪



令和7年度は、新しく1名の職員を迎えた新体制でスタートします。今回は、すみれの職 員に『子どもの頃、好きだった絵本』について聞いてみました!

小さいころは「わたしのワンピース」が 好きでした。空の色によって色や模様が変 わる不思議なワンピース。次々と変わって いくワンピースを見て、なんて素敵なんだ ろう!と感激しながら読んでいました。

好きだった絵本は「ノンタンぶらん このせて」です。ノンタンは、子ども の気持ちに寄り添ってくれるものが 多く、生活のルールやお友達との関わ り方を学べるところが魅力でした。

ひろしま

よく読んでもらったのは「あやちゃんの うまれたひ」です。同じ冬生まれ、お父さ んのメガネや慌てる様子も似ていて、こど もながらに「こんな風に生まれてきたのか な」と思っていたのかもしれません。

すずき

私の思い出の 1 冊は「おおきなおいも」 です。みんなで描いた大きなおいも。船や かいじゅうに見立てて遊んだ後に、みんな でおいもパーティをします。「そうだったら いいのにな。」がいっぱいです。

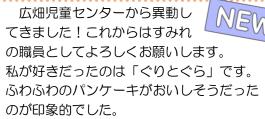
よしの

11 ぴきのねこシリーズの中でも「11 ぴ きのねことあほうどり」は印象に残ってい ます。欲深くずる賢い、失敗してもへこた れない、どこか人間臭く憎めないねこたち に思わず笑ってしまう大好きな絵本です。

みわ

ねずみの大家族の日常を描いた「14 ひ きのシリーズ」が好きでした。みんなで力 を合わせて引っ越ししたり、おいしい朝ご はんを作ったり…。小さな動物たちの世界 観に気持ちがほっこりします。

わだ



おおにし

4 月からルピナス高砂 (児童養護施設) に異動になりました。 これからも「元気に楽しく!」を モットーに頑張ります。

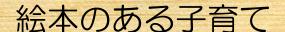
まつした



姫路市広畑区蒲田の事業所内はもちろんのこと、保健センターや児童センターに公民館 保育所・学校等すみれの職員は神出鬼没です!気軽に声を掛けてくださいね。









子どもたちは絵本を通して様々な表現や世界を体験し、言葉や想像する力を育みます。 今年度は、季節に応じてすみれのおすすめの絵本をお届けします!親子でゆっくり絵本を 読む時間を大事にしてみませんか。



のおすすめ絵本



むしのおうち。 のぞいてみる?



おさんぽが楽しくなるよ♪



みんなで食べるとおいしいね

「絵本をたのしむ」

絵本を一緒に読んでいるひとときは、自然に子どもと向き合えています。素敵な絵と、 だいすきな人の優しい声で語りかけられることばの数々は、子どもたちに「大切に思って もらっている」という実感を与えることでしょう。上手に読む必要はありません。愛情を もって読んであげることが1番なのです。どうぞー緒に楽しい時間を共有してくださいね。



すみれの窓から

「1年1組 せんせい あのね」

このコーナーでは、すみれのスタッフが日頃感じ ていること、伝えたいと思っていることなどをま とめています。今回は、すずき心理士からです。

ご入学、ご進級、おめでとうございます。

春は新しい友だちや担任の先生との出会いの時期です。どきどき、わくわく緊張します ね。わたしは児童数が 1.000 人を超えるマンモス小学校の 1 年 1 組に入学しました。字を 習い始めてすぐにはじまったのが「あのね帳」でした。日々のできごと、感じたこと、た った数行ですが毎日書き、先生が返事を下さるのが励みとなって過ごしました。2 年生に なったとき、「あのね帳」がないことを知ったわたしは担任の先生に交渉したようです。3 年生でも 4 年生でも・・・中学を卒業するまで形は変えながらも「あのね帳(日記)」を 書く習慣が私に残りました。第 19 代内閣総理大臣の原敬氏は「日記を 10 年続けることが できた人間は何かを成し遂げた人である」と言葉を残しており、わたしはそれを目標とし 「10年日記」という作文まで書きましたが、日記は9年で終わってしまいました。

現代はアプリを利用して簡単に日記を残せるようになりました。しかし、手書きだから こそ感じられるものもあるような気がします。この文章を書くにあたり見返した「あのね 帳」。自分の文字で残るのも、なかなかよいものですよ!



チャレンジクラブは、アメニティホーム広畑学園が開催している小学生向けの活動です。友だちと遊びを通して様々なことを学び、「心もからだも」げんきなこども」を育成することを目的としています。令和6年度は、運動や季節に応じた自然体験活動を実施しました。令和7年度も様々な活動を考えています。色んなことに一緒に"チャレンジ"しましょう!

★申し込みについて★

- *今年度のプログラムについては、4月中にホームページにて掲載します。
- *毎年度ごとの登録が必要です。新規登録(新1年生・令和7年度から初めて登録するお子さん)をご希望される方は、事前登録が必要となります。すみれまでお問合せください。

社会福祉法人あいむの事業

ご利用については、各施設へお問い合わせ下さい。

アメニティホーム広畑学園 16079-236-1630

子育て短期支援事業 (姫路市からの受託事業)

保護者の方が疾病などの理由および社会的な理由により一時的に家庭でお子さんを養育できない時に、施設(アメニティホーム広畑学園:児童養護施設)でお預かりすることが出来ます。利用には姫路市子育て支援室での手続きが必要となります。

病児・病後児保育事業 (姫路市からの受託事業)

保育所等へ通所しているお子さんが病中または病気の回復期にあって保育所等へ通えず、保護者の方が仕事のため家庭で養育できない時に、施設(アメニティホーム広畑学園)でお預かりすることができます。利用には登録・および医師の診断書が必要です。

(姫路市外の方もご利用できます。利用の流れの詳細は、ホームページをご確認ください。)

チコハウス山びここども園 16079-239-0242

すくすく教室・とことこ教室

就園前のお子さんとお母さん方を対象に、毎週水曜日10時から交流ホーム1階ホールにて開催しています。リトミック・手作りおもちゃなどの保育体験活動や子育て相談を受けることもできます。

⚠ 編集後記

暖かくお散歩するのに心地よい季節になってきました。すみれを利用してくださっていた子どもたちも、この春に入園する子がたくさんいます。これまで保護者の皆様と一緒に成長を見守れたこと、嬉しく感じています。環境変化の多い時期、わくわく楽しみなこともあれば、不安なことや気になることも出てくるかもしれません。そんなときはいつでもご相談くださいね。(わだ)

お問い合わせ



社会福祉法人あいむ 児童家庭支援センターすみれ

〒671-1102 姫路市広畑区蒲田 370-1 Tm:079-230-4445 FAX:079-230-4446

E-mail:sumire@aimu-wel.or.jp

